

第35回国際がん登録協議会 (IACR) 参加のご報告

松坂 方士

弘前大学大学院医学研究科地域がん疫学講座／青森県がん登録



この度、アルゼンチンの首都・ブエノスアイレスで開催された第35回国際がん登録協議会 (IACR) に参加してまいりましたので、その様子を皆さまにご報告いたします。

ご存知のようにブエノスアイレスは日本からは地球の裏側ですので、移動にはかなりの長時間を要します。弘前大学からの参加者(松坂および田中里奈)は青森を出発して東京に1泊後、成田空港からローマを経由してブエノスアイレスに入りました。後ほど、現地合流の群馬県立がんセンター・猿木先生から「今回の参加者で最も移動時間が長かった」認定をいただきましたが、フライト時間を単純に足しただけでも27時間という遠大な旅行になりました。



(写真は市街地中心にある尖塔で、初めてアルゼンチンの国旗が公開された場所としてブエノスアイレスの象徴になっています。)

今回のIACRにおけるワークショップやセッションでは罹患・死亡動向の傾向とその解釈、院内がん登録と地域がん登録との連携などが取り上げられました。研究内容の発表とともに各国・各地域のがん登録についての事例報告も多くありましたので、私達のように精度改善の最中でまだ十分なデータの蓄積がないがん登録からの参加でも勉強になりました。また、3夜連続でレセプションやディナーが開催されたのも楽しい思い出になりました。特に、ディナー後にアルゼンチン・タンゴを鑑賞することができたのは、帰国後に大いに同僚への自慢になりました。

IACRは来年がオタワ、そして再来年がムンバイでの開催となるようです。今後、地域がん登録全国協議会の皆さまがさらに積極的に参加され、研究成果や事例の報告、そしてがん登録推進のための情報収集などにIACRを活用されることをご期待申し上げます。

関連学会一覧

2014 | 平成26年 |

日程	学会名	開催場所
1月23~25日	日本疫学会学術総会(第24回)	仙台市 仙台市青年文化センター
6月12~13日	地域がん登録全国協議会学術集会(第23回)	三重県 三重県歯科医師会館
6月13~14日	日本がん疫学・分子疫学研究会総会(第37回)	東京都 国立がん研究センター 築地キャンパス
6月26~28日	国際がん登録協議会学術総会(IACR)	カナダ オタワ
8月28~30日	日本癌治療学会(第52回)	横浜市 パシフィコ横浜
9月25~27日	日本癌学会学術総会(第73回)	横浜市 パシフィコ横浜
11月5~7日	日本公衆衛生学会(第73回)	栃木県 栃木県総合文化センター